

## 雨の日の事故防止

宮城県も間もなく梅雨の季節になります。東北南部の梅雨入りは、平年は、『6月12日頃』だそうです。

雨天時の運転は危険が増大するので、注意が必要です。車両の管理面では、タイヤの溝や空気圧の点検が重要で、ワイパーの交換なども済ませておきましょう。

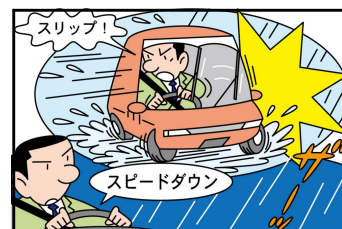
### ◇ スリップ事故防止

- 雨で路面が濡れている場合は、特にカーブが滑りやすいので注意しましょう
  - ・速度は控えめに
  - ・晴れの日と同じような意識を持たない
- 二輪車の動きに注意しましょう
  - ・二輪車は雨による視界不良や転倒の危険性が高くなります
- 停止距離が伸びることを意識しましょう
  - ・濡れた路面は摩擦係数が低下するのでスリップしやすい
  - ・摩擦係数の低下で停止距離が伸びる
  - ・タイヤの溝が減っていると停止距離が伸びる
  - ・タイヤの溝は減っているとハイドロプレーニングの危険性が高まる



### ◇ 雨の日は危険予測を強く意識しましょう

- 思わぬ行動をする歩行者や自転車に注意しましょう  
雨が降ると、視界が悪化したり滑りやすくなるのは、歩行者も自転車も同じです
  - ・歩行者が滑って車道側に転倒するかも
  - ・自転車がよろけて転倒するかも
  - ・原付バイクが白線に乗ってスリップして転倒するかも
  - ・傘差しの自転車（違反です）が電柱に衝突するかも



### ◇ その他の注意事項

- 雨が降ってきたら車間距離を普段より長くしましょう
- 路面が濡れている下り坂では、早めに減速しましょう
- 雨の日はミラーの視界が悪いので進路変更は慎重にしましょう